

日本が世界の国々と仲良くして行くためには、他の国の人々が日本をどのよう  
に見ているかを知ることも大切です。今日はジャワハルラル・ネルーの『父  
が子に語る世界歴史』(大山聰 訳)をもとに勉強しましょう。

ネルー(1889～1964)はインドがイギリスの植民地であった時代にインド  
独立のために戦い、独立後、初代首相になりました。この本は1930年代のは  
じめに、刑務所の中から娘のインディラ(1917～1984 後のガンディー首  
相)に書いた手紙をまとめたものです。

次のA・Bの文章は日本についてのぬき書きで、表現が難しい所は直してあ  
ります。

問1～問7に答えなさい。